



上野間小だより 令和3年1月号

新年にあたり未来を考える

校長 吉川正美

新年明けましておめでとうございます。昨年は、コロナ対策で通常の教育活動が行えない面も多くご心配をおかけしましたが、保護者、地域のみなさんのご協力と児童らの創意工夫で何とか乗り切ることができました。本当にありがとうございました。深くお礼申し上げます。

また、昨年は、教育委員会より、町内小中学校の再編計画が発表されました。少子化の波には逆らえず、この上野間小学校も数年後には、新設される小中一貫校に統合されるということです。地域のみなさんや卒業生のみなさんは、大変残念な思いに駆られておられることと思いますが、児童らにより充実した教育が実施されるためにご理解いただきたいと思います。

学校としまして、伝統あるこの上野間小学校を閉じるにあたり、「卒業生や地域のみなさんの心に、上野間小を永遠に輝き続けられるようにする」ために何が必要なのか、早急に考え、残りの日々で準備・実現させていかなくてはなりません。仮題ではありますが、

上野間小「未来」プロジェクト ～母校の思い出は永遠に～

として、保護者のみなさんや地域のみなさんにご意見を聞きながら、考えていきたいと思っています。（この春レインボーホールに設置した「思い出のアルバム」（卒業生全員の年度別集合写真）も、この一環と捉えていただければ幸いです。）

また、このプロジェクトが、学校や卒業生のためだけでなく、地域のみなさんの気持ちが明るくなるような、地域が盛り上がるような動きにつながれば理想的だと思っています。

町が目指す学校統合には、「美浜は一つ」という意識の高まりが必要です。そんなときに、もともとあった地区にこだわるのはどうかと言われるかもしれませんが、各地区の伝統をそれぞれの個性として大切にしながら、それらを全体のパワーに生かし、1+1が3になるような集合体になればいいと思います。「美浜はみんなで一つのことに取り組んでいる」もいいですが、「美浜には、これもあれもそれもあり、すべてが美浜のパワーだ」というのもありだと思います。

3学期もコロナで先行きが見通せないスタートですが、もっと大きな先行きはしっかり見通しながら、一歩ずつ着実に進めていきたいと思っています。3学期も保護者の皆様のご協力をお願いするとともに、この先は、地域の皆様のご支援・ご協力も大きく賜りながら進めることを考えています。「ぼく(わたし)の上野間小はこんな学校だよ」と、子どもたちが自信と誇りをもって言えるようにしなくてはなりません。今後も上野間小学校をよろしくお願いいたします。

みはまの教育・合い言葉 「教えよう! 約束・きまり 素直な心」



1月・2月の予定

<1月>			<2月>	
7日	3学期始業式		3日	学校公開日
8日	給食開始			なわとび大会（予備日5日）
12日	P.T.A委員会			野間中学校入学説明会（6年生）
12～15日の間に	地震避難訓練		9日	本校入学説明会
27日	起震車「なまず号」体験（135名）		19日	児童会役員選挙
			26日	6年生を送る会
<1・2月の予定で中止になった行事>			・美浜町タウンマラソン	
<1・2月の予定で延期となった行事>			・なし	

火災避難訓練（11/24）

火災避難訓練を実施しました。運動場に避難した後、消防署の方から避難時の注意点と火災を起こさないために気を付けることを教えていただきました。その後、1・2年生は「濃煙体験」、3～6年生は「消火器訓練」を行いました。また、6限目には5年生が「救助袋降下体験」も行いました。



学校保健委員会【4～6年生】（11/27）

「感染症とわたしたち ～知る・予防する・正しく向き合う～」のテーマで実施しました。保健委員が自主制作した映像資料を各教室で視聴し、感染症予防について考えました。また、配付されたリーフレットを活用し、感染症についての理解を深めました。最後に、これまでの生活を振り返り、「今、自分にできること」をワークシートにまとめました。感染拡大が続いている中、今後も一人一人の意識が大切になります。



海岸清掃【総務委員会】（12/14）

総務委員が委員会の時間を使って上野間海岸のごみ拾いを行いました。9/23、11/16に続いて、今年度3回目の実施となります。今回は、満潮に近かったため砂浜には降りず、海岸沿い道路のごみ拾いをしました。強風に耐えながらがんばっていました。継続した活動を通して環境美化の意識を育むとともに、地域への愛着の気持ちが高まることを期待しています。



【第1回 9.23】



【第2回 11.16】



【第3回 12.14】

